『ソ系とア系の文脈指示詞の導入について』

ポーランド　ヤギェウォ大学

クシシュトフ オルシェフスキー
Krzysztof OLSZEWSKI

本実践報告では、中級レベルの学生を対象に行った文脈指示詞（特に、ソ系とア系）の導入の試みを報告してその用法に関していくつかの提案も述べる。ヨーロッパ諸言語の母語話者にとっては、日本語の文脈指示詞という文法項目の中で多分一番誤りが多いのはソ系の使い方だと思われる。その理由は二つである。

第一に、ポーランド語だけではなく、殆どのヨーロッパ諸言語の指示詞体系には近称と遠称との区別しかなく、日本語のソ系指示詞に当たる体系的な代名詞はないからである。ポーランド語の「**ten**」に対して「**tamten**」などの対立はその例だと思う。第二に、日本語の指示詞において二種類の体系が複雑にからみあっているように解釈ができるからである。一つは、話し手の視点から見れば距離関係を表す近称・中称・遠称の要素であるが、もう一つは、話し手とその相手との区別を優先して表す自称・対称・他称という要素だと思う。特に、ソ系の指示詞は「中称」と「対称」という二つの要素を兼ねる指示詞であり、場面に当たってどれを表すかということによってソ系の用法や意味などが異なるため、学生達に導入するとき特別な注意が必要であろう。下の例をあげて、もっと詳しく説明したい。

1．　現場指示詞の用法なら、指示するものが話者に近いか、聞き手に近いか、という点による使い分けは初級のレベルの学生達も区別ができるはずであるが、もし話し手とその相手が二人同じ場所にいたら、ソ系が二人ともから少し離れた場所・物事などを指し示すことになるという用法には誤用が多く見られる。

下の文章はその用法の例である。

例1：

（タクシーの運転手に）「そこで止めて下さい。」[1]

1　松岡　弘『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク、2000、4頁参照。

この例では話し手とその相手（運転手）が二人とも同じ場所に（つまり、タクシーに）いるため、二人の対比より二人ともいる場所と止まるべき場所との対比の方が優先されている。

2.　電話をかけるとき、話し手とその相手が別々の遠く離れた所にいる。その場合には「こちら」で話し手を指し示して、「そちら」でその相手を指し示すが、その時ア系は話題人物を表すことになる。

下の文章はその用法の例である。

例2：

（友人と電話で話をしている）

「こっちは、雪が50センチも積もりましたが、そっちはどんな具合ですか。」

例3：

「あっちがその気なら、こっちにも考えがある。」[2]

発表者がソ系とア系の文脈指示の用法について三年生を対象に実践したことは以下のような試みである。

第一に、導入の工夫については、既習の現場指示ソ系から始めて、もっと複雑な例をあげて、学生達に用法の規則を述べさせた。学生に上げられた文章は以下の例4の通りである。

例4：

あ）（医院で）

医者：「どの辺が痛みますか。」

患者：「左の肩甲骨の下あたりなんですが。」

医者：「この辺ですか。」

患者：「そう、そこです。」[3]

い）（案内するとき）：「説明をしますから、こっちを向いて下さい。」[4]

2　金水　敏、木村英樹、田窪行則『日本語文法セルフ・マスターシリーズ4　指示詞』くろしお出版、1989、27頁参照。

3　金水　敏、木村英樹、田窪行則『日本語文法セルフ・マスターシリーズ4　指示詞』くろしお出版、1989、19頁参照。

4　金水　敏、木村英樹、田窪行則『日本語文法セルフ・マスターシリーズ4　指示詞』くろしお出版、1989、20頁参照。

う）夫婦同士の会話

女：「着替えをするから、あっちを向いていてね。」

男：「そっちを向いてもいい？」[5]

え）（写真などを見せながら）

A:　「これはだれですか。」

B:　「それは竹内まりやという有名な歌手です。きのう、その人について話しましたね。覚えていますか。」

第二に、話し手とその相手との共通経験の有無という概念を理解させるために、教材として竹内まりやという歌手の歌のスクリプト（以下の例 5）を使用し、その文脈における登場人物間の共通経験が学生達に分かりやすい形で示せた。スクリプトの穴埋め問題をさせて、歌を聞かせた後で学生に自分で誤用を取り上げて用法の規則を述べさせた。生教材を使用したことだけでなく、日常会話に参加する人物の相互知識という抽象的な文脈における指示の用法も学習者に理解させるよう試みた。

例5：

竹内まりや

「天使のため息」

まぶたを閉じれば　浮かぶ二人の歴史を

今でもこんなに　近くに感じてる

春の日のくちづけと　夏の夜のときめきと

けんかした（　　）秋と　幸せな冬の朝

人はなぜ皆　失って初めて気づくの

見えない糸で結ばれた　愛の重さに

もう少しそばにいて　私を守って

偶然と呼ばれる出来事は　何もなくて

[5] 金水　敏、木村英樹、田窪行則『日本語文法セルフ・マスターシリーズ4　指示詞』くろしお出版、1989、21頁参照。

出会いも別れも　最初に決まってる
束の間の喜びと　戯れを引きかえに
永遠の恋だって　奪われてゆくことも
人はなぜ皆　淋しさを抱えて生きるの
たった今来た道さえも　迷路の始まり
光のあたる場所　いつも探している
懐かしい（　　　）歌が　どこから流れてく
何もかも　美しい思い出に変わるけど
人はなぜ皆　限りある命を燃やすの
天使のようなため息で　最後のつぶやく
再び会う為に　短いさようなら
あなたにさようなら　忘れないでね

第三に、学生達が提示した規則の誤りを直して、特にソ系の文脈指示を重視して、言語学上の正しい使い方をまとめた。次に、生テクストから取られた文章（以下の例 6）を使用して穴埋め問題をさせて、学生達が文脈指示の用法を理解できるかどうかということを確認した。

例 6：

<言語学者の会話>

A:　中川先生、先日いただいた（1　　　）論文、拝見しました。中国語の身体名詞の問題を（2　　　）ようにきれいに分析した論文ははじめて読みました。

B:　どうも、(3　　　　）ようにいっていただけるとはずかしい限りです。ずいぶん不完全なものなんですが、いつまでも寝かしておいてもなんだと思いまして、(4　　　）形で出してしまったんですよ。

A:　中川先生は、○×氏の『××学報』に載った論文はお読みになりましたか。

B:　いえ、○×氏は存じ上げているんですが、(5　　　）論文はまだ。どういう内容のものなんでしょう。

A: 日本語の二重主格の問題を身体名詞の問題とからめて、(6　　　) 関連性を扱ったものなんです。最近の言語理論の成果も取り入れていて、大変面白いですよ。

B: へえ、(7　　　) は面白そうですね。私も二重主格の問題には興味があるんですが、(8　　　) ほど日本語に知識がないもんですから。○×さんの論文、一度見せていただけますか。

A: ええ、すぐお送りします。[6]

第四に（つまり、最後に）文脈指示詞の一番典型的な文章を例として提示し、それを学生達にポーランド語に訳させて日本語の指示詞体系を学生達の母語に於ける指示詞体系（以下の例7の通りである）と比較させた。その比較の結果、日本語の指示詞の用法を導入するときポーランド人の学生にとってどれが一番間違いやすいものであるかということも示唆が得られた。

例7：
<ポーランド語における指示詞体系>

1．一般の指示詞

	近称	遠称
男性	ten	tamten
女性	ta	tamta
中性	to	tamto

2．場所を指し示す指示詞：
tu　　　tam

3．時間を指し示す指示詞（この時、その時、あの時）：
wtedy (距離の区別をせずに)　↔　teraz　(今)

4．名詞を修飾する指示詞（こんな、そんな、あんな）：
男性：taki　　　女性：taka　　　中性：takie
（距離の区別をせずに）

まとめ

日本語の文脈指示詞ア系とソ系との違いはポーランド人の日本語学習者にとって分かりにくいから、導入の時生教材を使用し、共通経験の有無という概念を学生達に理解できるように教え

[6] 金水　敏、木村英樹、田窪行則『日本語文法セルフ・マスターシリーズ4　指示詞』くろしお出版、1989、100－101頁参照。

ることである。学習者の母語には存在しない文法範疇は母語の対応的な表現との比較によって説明するともっと深い理解が得られるということを本実践報告では証明したと思う。

参考文献：

1．　金水　敏、木村英樹、田窪行則『日本語文法セルフ・マスターシリーズ4　指示詞』くろしお出版、1989

2．　小川芳男（編集）『日本語教育事典』大修館書店、1982

3．　庵　功雄『新しい日本語学入門』スリーエーネットワーク、2001

4．　松岡　弘（監修）『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク、2000